

なにかすっぺ 那須町

よおし、みんなで作るべえ



町民の皆さまからの声、議員からの意見等をまとめ、「政策課題と提言」として令和2年11月20日に町へ提出しました。

町からの回答は令和3年1月12日に届き、同月19日に政策懇談会を行いました。

～総務産業常任委員会～



政策提言、町からの回答は抜粋して掲載しています。全文はこちらのQRコードからご覧ください。

1 道の駅那須高原友愛の森について

課題 施設ごとに運営主体が別で、全体を見据えた運営が出来ていない。直売所は品切れの状態が解消しておらず、さらに狭いので常に密集している。

提言 ①運営は管理能力、企画力など総合的に優れた会社体制にすること。
②再整備計画は、直売所を拡充し、他施設は必要最小限にとどめること。

これに対して町の回答は…



- ①令和3年4月以降、那須未来株式会社を中心に、なすとらん倶楽部運営組合及び工芸振興会を段階的に一元化し、直売所の整備と並行して直売所組合との一元化を予定している。
- ②次年度以降、直売所の設計委託を予定し、十分な広さを確保できるよう規模拡充を図っていく。他の施設は、既存施設の有効活用を図り、新築する施設は必要最小限の建築面積としたい。



3連休の最終日、閑散としている友愛の森直売所

2 農業公社の運営について

課題 開設から3年が過ぎたが、周知度が低く事業内容が町民に理解されていない。また多額の補助金を支出しているが、目玉になる事業など成果が出ていない。

提言 ①果たすべき役割や事業内容を広く町民に周知すること。
②主要事業である町民農園事業、農地集積促進事業、新規就農受け入れ事業等の達成率を高めること。

これに対して町の回答は…



- ①インターネット環境がない町民への周知を図るため、町広報紙等で周知を行う。
- ②町民農園事業は、新規就農を希望する方に、町民農園を開放し、就農に向けた体験的な場として提供し、早期就農を図るなど事業内容について検討する。農地集積事業は、各農業者の希望に添えるよう適切な対応を行い、新規就農者の受入は、公社が総括窓口として相談を受け、就農プログラム提供などで早期就農を図りたい。



那須町農業公社

なにかすっぺ 那須町

提言 ↓ 回答